

JICA 基金活用事業 案件概要

I. 事業の概要	
1. 事業名称	ルワンダ国現地教材開発による地方 ECD 教育支援プロジェクト
2. 活動国・地域	ルワンダ
3. 事業分野	<input checked="" type="checkbox"/> 開発途上国・地域の人びとの貧困削減や生活改善・向上に貢献する事業 <input type="checkbox"/> 日本国内の多文化共生社会の構築推進、外国人材受入れ支援に関する事業
4. 事業の目標	対象地区 ECD センターの養育者と協働し、現地で調達・製作可能な就学前教育教材を開発・活用することで、質の高い就学前教育（ECD）指導を行えるようになる。
5. 事業の背景・経緯・対象地域の課題・人びとのニーズ	ルワンダ農村部では、現地に合った教材の不足と養育者の育成機会の不足が、質の高い学びの機会を阻害している。しかし養育者には「子どもによい経験をさせたい」強い熱意がある。この熱意に応えるため、現地資源を活用した教材を養育者と共同開発し、実践的な活用法を学ぶ相互育成の仕組み構築が急務である。
6. 事業の意義・目的	本事業は、現地 NGO（RFR）及び養育者と共に、ルワンダ地方における ECD の質を高める協働の基盤を築く。現地資源を活かした環境活用型教材の製作と実践ワークショップを共同実施することで、養育者の指導実践力を高め、住民啓発を図る。また、センターの自立的運営を支援し、将来的な「モデル ECD センター」設立に向けた共同の土台を築く。
7. 主な対象者（受益者）	対象地区の ECD センター養育者 最大 16 名
8. 実施期間	（西暦）2026 年 5 月 ～ 2027 年 4 月
9. 活動内容	1. 現地に適した知育玩具の開発 2. 現地に既存の絵本を活用するための体制整備 3. 養育者を対象とした教材活用ワークショップの実施と実地研修 4. 教材の配布 5. 研修体制構築に向けた協議
9. 事業費	1,000,000 円
II. 団体の概要	
1. 実施団体	特定非営利活動法人 Learning as Development for All
2. 主な活動内容	国内外における子どもの教育、食育等の健全育成を目的とした調査、研究及び支援に関する事業、国際理解、国際協力のための活動に携わる個人、団体等への協力、交流、連携、相談、援助及び支援に関する事業、国際理解、国際協力を目的としたイベント、講演会等の企画及び開催に関する事業を行っている。